

119 消防だより

平成30年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様にご挨拶申し上げます。新年のお慶びを申し上げますとともに、平素より消防団活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

私たち消防人の使命は、豊浦町で火災および自然災害などの緊急事態が発生したとき、消防職員・団員が地域防災のために一丸となり、町民の不安を排除し、期待と信頼に応えることであり、誠心誠意、努力していく所存であります。

さて、昨年の豊浦町における火災・災害等の発生状況を顧みますと、火災は4件発生しており、うち建物火災が1件、車両火災が3件発生し、幸いなことに人命に影響は無いものでした。今後も火災が発生しないよう予防消防を徹底し、火災による死者を出さないよう住宅用火災警報器の普及にも取り組み、火災ゼロの「無火災の町」を目指していきたく思っております。災害では、大型台風や爆弾低気圧の影響により全国各地で甚大な被害が発生しており、豊浦町においても強風等による被害が発生しましたが、災害による死傷者が出なかったことに安堵しております。



西胆振行政事務組合豊浦消防団
団長 久保政徳

豊浦消防団では、消防団活動マニュアルに基づき各分団での実践訓練の実施や消防職員・団員が合同で総合訓練を行うなど、実際の火災を想定し、日々訓練に励んでおります。

今年は、3年に1度の胆振地方消防訓練大会が開催される年であります。日頃からの訓練の成果を発揮し良い結果を得られるよう、力を注いでいきます。

そして、訓練だけではなく、火災を未然に防ぐため、各家庭の防火査察の実施や街頭での防火PR等、今後も町民の皆様の安全を確保するために、消防職員・団員が連携して、迅速な消防活動を進めてまいります。

最後に平成30年が町民の皆様にとって、平穏な年でありますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

豊浦消防団 H29年12月1日現在	
消防団本部	8名
第1分団(本町地区)	36名
第2分団(大岸地区)	18名 (定員85名)
第3分団(礼文華地区)	21名
計 83名	

11月 豊浦町火災・救急発生件数

- 火災件数 0件(累計 4件)
- 救急件数 21件(累計233件)

自宅用火災警報器を設置しましょう

豊浦町における住宅用火災警報器の設置率は、町民の皆さんの防火・防災意識の高さから、道内市町村の中でも上位の設置率となっておりますが、目標の全世帯設置には至っておりません。

住宅用火災警報器を設置することで、全国的に火災による被害が軽減しています。

大切な命を守るために、設置がお済みでないご家庭は、早期の設置をお願いします。



住宅用火災警報器は、動作確認をしましょう!

住宅火災警報器は電池が切れると作動しなくなります。「いざ」というときに、きちんと働こう、日頃から作動確認とお手入れをしておきましょう!

正常なら作動音がします
ビービービー 大事です。
ビービービー 大事です。

ボタンを押しても(引いても)作動しないときは?
※電池は、きちんとセットされていますか?
※音が鳴らない場合は「電池切れ」か「機器本体の故障」が考えられます。

※定期的に動作確認をしましょう。